

# 保育の国際化に関する 調査研究報告書

—平成20年度—



社会福祉法人 日本保育協会

# 保育の国際化に関する調査研究報告書

— 平成20年度 —



## 執筆者一覧

巷野 悟郎 (こどもの城小児保健クリニック小児科医)

山野 則子 (大阪府立大学准教授)

前田 正子 (財団法人横浜市国際交流協会理事長)

テリー・スザン (バイリンガル幼児教育専門家)

松浦 芳文 (YMCAいずみ保育園園長)

福山 奈緒子 (横内保育園園長)



## 序

本報告書は、厚生労働省の補助事業として、日本保育協会が実施した「保育の国際化に関する調査研究」の結果をまとめたものです。

この事業は、保育の国際化、外国人保育等に関する調査研究を行い、保育所保育の充実と向上に資することを目的とするものです。

今年度は、各都道府県・指定都市・中核市における外国人児童が入所している保育所数、外国人児童数、国籍、対応状況等について、また保育所における受け入れの状況、外国人保育のための保育士研修の状況、保護者とのコミュニケーション、外国人保育を行うにあたって支援団体との連携状況、外国人保育への考え方等について調査研究を実施しました。

本報告書を、保育所における外国人保育を考える上で参考としていただければ幸甚に存じます。

このたびの調査研究事業に当たりましては、巷野悟郎先生（こどもの城小児保健クリニック）、山野則子先生（大阪府立大学）、前田正子先生（(財)横浜市国際交流協会）、テリー・スザーン先生（バイリンガル幼児教育専門家）、松浦芳文先生（YMCAいずみ保育園）、福山奈緒子先生（横内保育園）の研究スタッフにご尽力いただいたこと、調査対象保育所の皆様にご協力いただいたことに対し、心から深く感謝の意を表する次第であります。

平成21年3月

社会福祉法人 日本保育協会



# 保育の国際化に関する調査研究報告書

## —平成20年度—

### 目 次

#### 執筆者一覧

#### 序

#### I. 調査研究の目的及び方法

(1) 調査研究の目的	1
(2) 調査研究の内容	1
(3) 調査研究スタッフ	1
(4) 調査期間及び調査時点	1
(5) 調査の手続き	2
(6) 整理、分析基準	2
(7) 整理分析担当	3

#### II. 調査結果の分析

1. 各都道府県・指定都市・中核市別の保育所における外国人児童の入所状況調査	4
(1) 外国人児童が入所している保育所数	4
(2) 保育所に入所している外国人児童人数	6
(3) 保育所に入所している外国人児童の国籍	7
(4) 外国人児童入所数が多い理由・背景など	9
(5) 外国人保育のガイドラインの有無	10
(6) 外国人保育についての各県（市）の対応状況	10
2. 外国人児童が入所している保育所における保育の国際化に関する調査	20
(1) 保育所の属性	20
(2) 在園外国人児童数	23
(3) いつから外国籍児童、外国につながる児童を受け入れているか	25
(4) どのような事情・背景で日本に滞在されているのか	26



(5) 日本の滞在期間をどう考えているか	27
(6) 外国人児童の入園が集中する傾向があるか	28
(7) 保育園において外国人保育のための保育士研修を行っているか	28
(8) 力をそそいでいる異文化プログラム・行事などの取り組み	29
(9) 外国籍児童、外国につながる児童の保護者において、ひとり親家庭があるか	32
(10) 保育園での食事の味に慣れ、外国籍の親の作る食事を食べてくれないという悩みの対応	33
(11) 保護者とのコミュニケーションについて	35
(12) 親から生活相談を受けたことがあるか	35
(13) 外国人への支援団体などと連携しているか	36
(14) 外国人の親子の受け入れの際に保育園側ではどのような準備が必要か	37
(15) 外国人の親子を受け入れている保育園にどのような援助が必要か	37
<b>III. 研究員の考察</b>	38
1. 松浦芳文研究員による考察	38
2. 福田奈緒子研究員による考察	45
3. テリー・スザン研究員による考察	52
4. 巷野悟郎研究員による考察	57
<b>IV. 総合的考察と展望</b>	
前田正子研究員	66
山野則子研究員	77
<b>付 録</b>	
・ 調査票	84
・ 集計表	97